

鳥取県 小売業 + SAFE協議会

～鳥取県で働くすべての方の健康と安全のために～



1 目的

この協議会は、鳥取県内のリーディングカンパニー、業界団体、行政機関等を構成員として、各業界における労働災害防止に関する取組の情報共有、好事例の水平展開、啓発活動などを通じて、小売業における安全衛生に対する機運醸成を推進し、労働災害の減少を図ることを目的に設置しています。

2 SAFEとは

従業員の幸せのための安全アクションを推進する活動体の名称です。

Safer Action For Employees = SAFE
(セイファー アクション フォー エンプロイーズ セイフ)

3 協議会メンバー

いないホールディングス株式会社、株式会社丸合、一般社団法人鳥取県経営者協会、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、全国健康保険協会鳥取支部、鳥取県商工労働部雇用人材局雇用・働き方改革政策課、鳥取労働局労働基準部健康安全課

4 活動内容

- (1) 構成員の取組に関する情報交換
- (2) 行動災害防止対策や健康づくり
- (3) 行動災害防止に係る啓発資料等の作成
- (4) SAFEコンソーシアムへの参加・SAFEアワードへの応募



←SAFEコンソーシアム
SAFEアワード→



鳥取県内の小売業における安全衛生活動の取組事例の紹介

「いないホールディングス株式会社」の取組内容

取組内容

鳥取県小売業+SAFE協議会において作成・配布された転倒災害防止リーフレットを、グループウェアを介してグループ全事業所へ配布した。各事業所においては配布されたリーフレットを用いて店舗管理者が朝礼等で周知・指導を行ったうえで、休憩室掲示板に掲示した。

店舗管理者による事務所内外の巡回チェックを実施し、労働災害発生リスクを確認した際には即時に改善に向けた取組を行う。また、即時の改善が困難な場合には、本部主導により修繕を推進している。なお、確認したリスクについては本部、店舗管理者間で共有している。

繁忙期前の店長会議では、必ず労働災害防止を議題に挙げ、安全確保を最優先とする意識啓発を繰り返し実施した。



「株式会社丸合」の取組内容

取組内容

労働災害の防止を目的として、労働災害事案を元に作業通路の確保や作業方法の見直し、設備改善等の取組を進めている。

事例①

ロールボックスパレットで納品された商品の上部のものについては、踏み台、省力化カートの使用により腰部への負担軽減を図っている。

また、棚を下せるシステム棚を順次導入し、根本的省力化を行うことで、労災リスクの軽減に努めている。



事例②

調理場のグリストラップのフタを外しての掃除作業時、グリストラップ周りに清掃用のガードを導入したことで作業箇所の視認性が上がった。

